

講演：松本妙子さん（翻訳家）

『チェルノブイリの祈り』を めぐって考えたあれこれ

「平和な原子力に殺されることがあるなんて、
私たちにはまだ納得できないことでした。」

—プリピチャチ市からの移住者・フィゴスフスカヤさんの言葉

スベトラーナ・アレクシエービッチ著・ドキュメンタリー
『チェルノブイリの祈り—未来の物語』（2015年ノーベル文学賞
受賞作品）は、ここに記されなければ歴史の渦にかき消された
であろう、原発事故に遭遇したチェルノブイリの人々の悲し
みと慟哭を伝え、人間の尊厳とは何かを問いかけています。
原作の放つ言葉の光を届けてくださった翻訳者・松本妙子さん
からお話を伺います。

とき：7月23日（土）

13:30～15:30（開場 13:00）

講演

懇談（飲みもの・お菓子つき）

ところ：矯風会館 3F（JR大久保駅北口 1分、裏に地図）

チケット：前売り 一般 900円・会員 800円・高校生以下 500円

当日 一般・会員 1,200円・高校生以下 500円

※ただし定員になり次第、締め切らせていただきます（お求め方法はウラへ）

主催：公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会 <http://kyofukai.jp/>

講師：松本妙子さん プロフィール

1950年生まれ。早稲田大学露文科卒。

・おもな訳書・ 『チェルノブイリの祈り』
～未来の物語～

スヴェトラナ・アレクシエービッチ 著
岩波現代文庫 1,040円+税
2011年6月

『死に魅入られた人びと』
～ソ連崩壊と自殺者の記録～

スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ 著
群像社 2,000円+税
2005年6月

公益財団法人
日本キリスト教婦人矯風会は…

きょうふうかい

きょうふう会
130周年

1886年（明治19年）創立で、日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々特に女性と子どもへの支援につとめ、社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

具体的には、武力によらない平和、女性・子どもへの暴力問題、アディクション（依存症）問題などをテーマとした学習会・講演会を多く開催しています。女性のための施設としてシェルター運営も行っています。

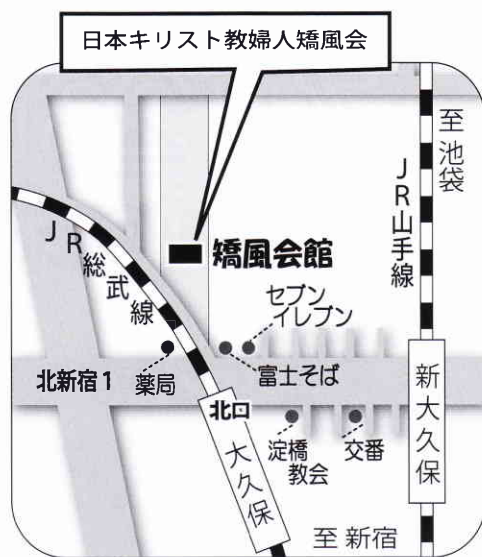
平和を考えるつどい 前売りチケットお申し込み

郵便局にある振替用紙（青）・通信欄に「7月23日講演会チケット」、またおところ・お名前・連絡先電話番号をご記入の上、チケット枚数分の金額をお振り込みください（振込手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください）。

○郵便振替口座 00140-1-32469

加入者名「日本キリスト教婦人矯風会」

ご入金確認後、チケットを郵送いたします。7/23当日にお持ちくださいますよう、お願いいたします。



所在地：東京都新宿区百人町2-23-5

電話：03 (3361) 0934

FAX：03 (3361) 1160

ホームページ：http://kyofukai.jp/